



大和中だより

校訓 「協和・自立」

第2号

大和町立大和中学校

令和2年5月11日

文責 教頭 菅原孝行

学校再開の延期にあたり

爽やかな風が吹き渡り心地良い季節となりました。学校付近の田んぼには一面に規則正しく植えられた苗が風を浴びながら、実りの秋に向けてこれからの成長を楽しんでいるように見えます。

さて、臨時休業の延長に伴い、更なるご不便やご心配をお掛けしております。保護者や生徒の皆様は学習面での不安を抱えたり、再開の延期に戸惑いを感じられたりしていることと思います。そのような中、配付物の受取へのご協力や電話連絡への対応をいただいていることに、職員一同大変感謝しております。文部科学省より5月1日出されました『新型コロナウイルス感染症対策の現状を踏まえた学校教育活動に関する提言』の中では「学校における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減しつつ段階的に実施可能な教育活動を開始し、その評価をしながら再開に向けての取組を進めていくという考えが重要である」と示されています。これを受け、本校でも6月の再開に向け以下のように考えています。

1 学校再開ガイドラインの見直し

- ・4月19・20日に配付した「本校での新型コロナウイルス感染症への対応について」の見直しを行います。

2 「学習計画表」をもとにした学習支援

- ・本日配付した「学習計画表」には新たにインターネットを活用した学習支援サイトも追加しました。活用願います。
- ・学習上の疑問点はいつでも学校にお問い合わせください。
- ・職員のオンライン授業の研修を行っています。

3 規則正しい生活習慣と心のケア

- ・配付した「スクールライフ」を活用した規則正しい生活習慣の確立をお願い致します。
- ・今後も担任による定期的な電話連絡を行っていきます。
原則、1年火・水曜日、2年水・木曜日、3年木・金曜日に担任より家庭に電話連絡致します。
- ・学校再開後、全職員でこれまで以上に生徒に寄り添いながら指導を進めていきます。
- ・教育相談員、SC、SSWとの連携をより一層図っていきます。

4 再開に向けた臨時登校（ただし、新型コロナウイルスの感染状況により変更あり）

- ・5月下旬に各学年とも登校日を設け、簡単なオリエンテーションを行います。
- ・地区別登校を行い、3密を防ぎます。

5 6月から地区別登校（分散登校）の実施

- ・教室での3密を防ぐためにも午前・午後とA・Bグループによる地区別登校を実施します。
Aグループ【吉岡南1～3・吉田・鶴巣・落合】
Bグループ【吉岡地区（吉岡南以外）・他地区】
- ・登校に際して不安がある場合は学校にお問い合わせ下さい。

6 行事の見直し

- ・5月30・31日 地区中総体は現時点ではこの日に実施しません。
- ・6月27日 体育祭は現時点で10月に延期する予定です。

「成り行きを決然と生きる」

始業式に生徒に向けて話すテーマです。現在の状況をしっかりと捉え、その中で最善の取組を行う事です。冒頭に田んぼに植えられた苗のことに触れましたが、穏やかな日ばかりではありません。暴風雨のなかでもしっかりと土に根を張り、どんな困難にも負けず、その障害に打ち勝ち、そして豊作の秋を迎えられたらと考えます。

今後とも町教育委員会の指示を仰ぎながら、新型コロナウイルスの状況を見極め学校再開に向け取り組んでいきますのでご理解ご協力願います。

校長 山田 幸秀

感謝

- ・大和町婦人会連絡協議会から学校に手作りマスクを200枚寄付していただきました。各学年と保健室に常備し、有効に活用していきたいと思っております。誠にありがとうございました。
- ・本日、文部科学省より配布された布製マスクを配付しました。5月に、もう1枚支給される予定になっています。



大和町婦人会連絡協議会から

オンライン授業の実施に向けて

本校では、現在職員がオンライン授業の研修を行っています。オンライン授業では、インターネットを活用し、教師と生徒がコミュニケーションを図りながら、学習をすすめていきます。プリント学習や各種インターネット教材の活用に加えて、オンラインでの授業を取り入れることで、生徒の課題解決の支援に役立てたいと考えています。セキュリティ等の課題を慎重に協議しながら、前向きに検討していきたいと考えています。また、学校では、学習課題に関する質問を随時受け付けていますので遠慮なくご連絡ください。



生徒の皆さんへ

学校から各家庭に、定期的な電話連絡をさせていただいています。生徒の皆さんの声を聞いて、家での時間を元気に過ごせていることが分かり、先生たちはとても安心しています。読書をしたり、テレビを見てリラックスしたり、それぞれ上手に時間を使っているようです。また、学習に関しては「新しい教科書を読んでます」「学校からの課題に少しずつ取り組んでいます」という話も聞きました。中には、「課題で分からないところがあって・・・」という質問も複数ありました。不便さがある中でも、自分なりに学習に取り組んでいこうという様子が伝わってきて、さすが大和中の生徒だと頼もしさを感じています。学校再開に向けて、一人一人が力を蓄えられるよう、先生たちも、できる限りの支援を考えて、皆さんを支えていきたいと思っています。生徒の皆さんも、規則正しい生活に心掛けて、元気に過ごしてください。



先生たちは学校再開の準備をしながら、皆さんと会える日を心待ちにしています！